



7/4 SAT

新ごみ処理施設整備運営事業 建設工事構成市民向け現場見学会

令和10年4月からのごみ受け入れに向け、羽生市と共同で整備を進めている新ごみ処理施設の現場見学会が開催されました。

当日は、行田市および羽生市の市民約120人が参加。事務局から施設の配置やごみ処理方式などの説明を受けた後、建設中の施設内を見学しました。

また、ごみの搬入方法や施設内で行う発電の仕組みなどについて活発な意見交換が行われ、参加者は完成後の施設の役割や環境負荷軽減の取り組みについての理解を深めました。



7/5 SUN

第29回ときめきレインボー フェスティバル

産業文化会館で、第29回ときめきレインボーフェスティバルが開催されました。

ホールでは、各団体による合唱や楽器演奏、ダンスなど、日頃の練習の成果を生かした多彩なステージが披露され、多くの来場者が魅了されました。

下中条獅子舞保存会による演舞では、伝統を感じさせる力強さがありながらも、軽快でユーモアあふれる演技が披露され、会場は笑いと拍手に包まれました。



7/5 SUN

健康フォーラム2026

「みらい」で、行田市医師会主催の健康フォーラム2026が開催されました。

モデルやタレントとして活躍する梅宮アンナさんを迎え、自身のがんの闘病経験を通して感じたこと、学んだことなどが語られました。梅宮さんはがんは誰もがかかる可能性のある身近な病気、前向きに向き合うことが大切であると、来場者へ呼び掛けました。

また、会場内には専門家による舌圧測定や体力測定、パネル展示など、多数の参加団体によるブースが設置され、来場者はそれぞれ自身の健康状態を確認していました。



6/20 SAT

GYODA×ちふれASエルフェン埼玉 サッカー教室

総合公園自由広場で、ちふれASエルフェン埼玉によるサッカー教室が開催され、市内の小学生約80人が参加しました。

講師を務めたのは浅野菜摘選手、栃谷美羽選手、三秋祥子選手。雨が降る中、選手と手をつないでゴールを守りながらボールを奪い合うゲームや、声を掛け合いながら行うパス回しなどを行いました。子どもたちは、プロサッカー選手の指導の下、サッカーの楽しさやチームプレーの大切さを学びました。



7/11-12 SAT SUN

「SL日本遺産のまち 行田号」の特別運行

令和7年に行田市駅まで延伸したSLパレオエクスプレスが、行田市内観光と連携した行田市限定の特別運行を実施しました。

1日2便、計4便が運行され、市内周遊プラン付きツアーの参加者をはじめ、県内外から多くの人々が来訪。行田市駅の改札付近では市長が到着した人々を出迎え、駅前ロータリーではキッチンカーの出店や行田おもてなし観光局によるまち歩きツアーを実施するなど、行田ならではのおもてなしでお迎えしました。訪れた人々は観光マップを片手に、それぞれ家族や友人らと市内観光へ繰り出していました。



7/9-10 THU FRI

音楽創造プロジェクト ～音のちからプログラム～

市内小学校などで世界的指揮者・西本智実さんを講師に迎え、「音楽創造プロジェクト～音のちからプログラム～」がスタートしました。今年度は、東小・南小・埼玉小・下忍小・忍小・太田小の5年生が、2校ずつの合同授業で音楽を通して交流を図ります。

授業では、児童たちが合唱曲に込められた思いや、歌詞に出てくる言葉、ハーモニーの特徴などを感じ取りながら、歌う楽しさ、仲間と心を合わせる大切さを学び、音楽を通じて心を通わせる貴重な時間を過ごしました。



7/4 SAT

“未来の学校”について語ろう！ トークセッション

商工センターホールで、「未来の学校」について語ろう！トークセッション」が開催されました。

このトークセッションには、千葉大学名誉教授の天笠茂さん、本市教育政策アドバイザーの細田眞由美さんが登壇。来場者は、教育分野のスペシャリストから伝えられる次期学習指導要領の検討状況や義務教育学校で実践しているカリキュラムなどの最新情報に熱心に耳を傾け、義務教育学校におけるこれからの学びについて、大きな関心を寄せていました。

